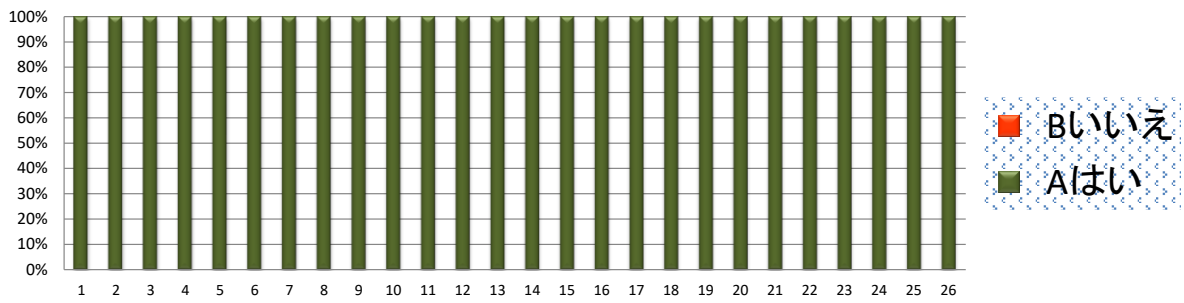


事業所職員 児童発達支援自己評価表2023年12月 レモンバーム



環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか
	2	職員の配置数は適切であるか
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか
適切な支援の提供	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか
保護者への説明等	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか
	15	・本児の様子・姿を見て、毎月、考えながら工夫している。 ・職員間でアイデアを出し合っていると思います。子ども達に寄り添い考えていけていると思います。 ・他の職員に相談し、その子の姿に合うように努めています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか
非常時等の対応	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか
満足度	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)
	24	地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

事業所職員 児童発達支援自己評価表2023年12月 レモンバーム

工夫している点、課題や改善すべき点など

環境・体制整備	1	<ul style="list-style-type: none"> ・お風呂場や流しの下などを収納スペースにし、療育室を少しでも広く視覚的にも布などで隠すようにしている。 ・療育室のスペースで安全で行え、工夫しています。
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・利用人数では、適切であると思が、子どもの送迎で時間がとられるのは、苦しい時がある。 ・個別で子ども達をしっかりサポート出来ています。 ・自分の病気の時など、日ごろの人数が少ないと休んだ時の負担を考え、休みが取りづらい時がありました。
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーは、難しいと思いますが、安全に取り組める工夫は出来ています。 ・建物の構造上、バリアフリー化などは、難しいが、職員の気づきや配慮によって、気が散る所を隠したり、危険のないよう、予測できる箇所は、クッション剤で囲うなどしてある。
	4	<ul style="list-style-type: none"> ④E療育後は、消毒をしている。窓を開け空気の入替えをしている。 ・療育後の環境を整え、消毒、換気を行っています。個別の気になるものは、布で隠したり、活動に集中出来るようにしています。
適切な支援の提供	5	
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・職員に共有している。 ・保護者からの言葉を受け止めるため、記録用紙の回覧や会議の中で共有している。
	7	
	8	
	9	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回、必ず行っている。 ・研修に参加出来、勉強させて頂いています。
保護者への説明等	10	<ul style="list-style-type: none"> ・成長確認シート(療育者・保護者)、振り返り(プログラム)などを基に、策定会議を設けている。職員にも(担当以外)周知している。 ・保護者の方の思いをしっかり把握して作成しているつもりです。
	11	
	12	
	13	<ul style="list-style-type: none"> ・その日その日の子ども達の姿に向き合い、なるべく浴える様、考え行っています。 ・個別に子どもの状況に合わせて、支援内容を考えています。
	14	常に話し合い、共有している。
	15	<ul style="list-style-type: none"> ・本児の様子・姿を見て、毎月、考えながら工夫している。 ・職員間でアイデアを出し合っているといます。子ども達に寄り添い考えていけていると思います。 ・他の職員に相談し、その子の姿に合うように努めています。
	16	子どもの様子を見ながら、療育者との1対1の関わりや友だちとの関わりを大切にしている。
	17	・本部から事業所までの車での移動中に、その日の流れ・役割分担(グループ療育内容・送迎者の確認など)を伝えている。
	18	<ul style="list-style-type: none"> ・体調の変化や保護者からの言葉など、すぐに伝達する。1日の終わりに子ども達の言葉や行動、支援内容について共有する。 ・ミスした点、注意や危険のあった際に振り返り、共有すべきことは、自分から言えるようにもっとしていきたい。
	19	・出来るだけ記憶が鮮明なうちに、記入するようにしている。
非常時等の対応	20	
	21	
満足度	22	・社会福祉課、相談員さんと連携し、連携し支援している
	23	
	24	
	25	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が通園している園の先生が事業所を訪問してくれたり、事業所から園を訪問したりして、情報共有している。 ・毎月、相談員さんに子ども達の変化を伝え、ご訪問頂き、様子を共有している。
	26	
	27	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインや訪問等で、色々と助言頂き、職員で共有し学ばせて頂きました。 ・オンラインで研修の機会があり、後日、書類にまとめて職員で共有している。
	28	<ul style="list-style-type: none"> ・通所している子ども達全員、通園している所で、一緒に活動する機会はある。(事業所としては、1年に1回は、園さんを訪問させて頂き、子どもの様子を見に行っている。) ・みなさん、それぞれの園さんで、交流を深めてみえます。事業所としても訪問させて頂き、活動の様子を参考にさせて頂いています。